

# 社福 のだ

Nodacity Council Of SocialWelfare

No. 105

平成26年8月15日発行

編集・発行  
 社会福祉法人野田市社会福祉協議会  
 千葉県野田市鶴奉5番地の1  
 TEL 04-7124-3939  
 FAX 04-7124-8883

ホームページ <http://www.nodasyakyo.or.jp>

主な内容 >> ②事業報告・決算③事業計画・予算④結婚50周年記念事業、ボランティア  
 ⑤斎場売店の案内他⑥まちがいさがし、寄せられた善意

## 会費は地域の福祉活動を支えています

### 社会福祉協議会って

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき公共性・公益性の高い民間福祉団体で、市民のみなさんが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を目的とする組織です。

### 会費の納入にご協力を

複雑多様化する福祉ニーズに応じたきめ細かなサービスを提供するためには、地区社協やボランティアなどの活動を地域の中に取り入れる必要があります。

社会福祉協議会は、民間福祉の中心として行政と一体となって、市民の方や福祉団体などと協働し地域福祉の推進を担う重要な役割もつています。



住民参加による福祉のまちづくり  
 地区社会福祉協議会活動

### 児童福祉

- チャイルドシートの貸出
- 学童保育所の受託（14ヶ所）
- 子育て支援総合コーディネート事業
- ファミリー・サポート・センターの運営
- 育児支援家庭訪問員の派遣
- 子どもの遊び場の遊具の管理
- 子ども館の管理



今後、少子高齢化が本格化し、福祉ニーズも複雑・多様化する状況にあり、住民参加による地域福祉活動の推進が求められています。

事業を進めるための主な財源は、補助金や委託費などの「公費財源」と、住民会費や共同募金などの「民間財源」です。中でも会費は社協の最も重要な自主財源であり、事業の経営を支えています。

また、一般会員会費のうち、市社協納入額300円を超えた額と特別会員会費納入額の40%を地区社協に還元しています。

会費は、地域福祉の福祉活動を支えています。

会費の納入にご協力をお願いします。

### 地域福祉

- 地区社会福祉協議会の活動支援
- ボランティアセンターの運営
- 相談事業
  - ・心配ごと相談
  - ・日常生活自立支援事業
- 福祉資金の貸付
- 災害見舞金の交付
- 貸出事業
  - ・車いすの貸出
  - ・車いす対応車両の貸出（たんぼぼ号・ゆうあい号）
  - ・マイクロバス「さわやか号」の貸出
- 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金への協力



### 障がい者福祉

- 移動入浴サービス事業
- 手話通訳・要約筆記・盲人ガイドヘルパーの派遣
- 障がい者用教習用自動車の管理
- 野田市斎場売店事業
- 同行援護事業

### 高齢者福祉

- 訪問入浴介護事業
- 結婚50周年記念事業

### 講習会

- 手話講習会
- 要約筆記講習会
- 障がい者パソコン講習会
- 介護職員初任者研修

# 平成25年度事業報告・決算

野田市社会福祉協議会では、民間の非営利団体という立場から野田市地域福祉活動計画に基づき、市民の皆様と共に誰もが安心して生活できる福祉社会の実現を目指し、各種の事業を展開してまいりました。

地区社会福祉協議会の活動強化については、ふれあい・いきいきサロン、お楽しみ会、研究会等の様々な地域活動に対する支援を、22の地区社会福祉協議会に行うと共に、地区社会福祉協議会連絡会、地区ボランティアスタッフ懇談会を開催し、これらを通じて各地区社会福祉協議会間の連携強化を図りました。情報の提供では、広報紙「社福のだ」や地区社会福祉協議会の広報紙を補完すべく、ホームページを活用し、最新の情報提供を行いました。

ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をした方と支援を受けた方との調整をはじめ、従来の休日相談に替え、商業施設の協力を得て出張広報活動によるボランティアの掘り起こしやボランティア通信の発行などと併せ、ホームページを活用し、最新の情報の提供に努めました。

福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員への福祉への理解と関心を高め、

福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、ボランティア団体の指導者と共に小学校へ出張講習に出向き、車いす・目かくし体験を通して障がいへの理解を深めることができました。また、千葉県から指定された、福祉教育推進校及び推進団体の活動(指定期間3年)のまとめの年として、全体で地域福祉教育に取り組み「福祉教育推進地区づくり」を推進するための連絡会等へ参加及び

取り組みへの支援を行い、平成25年度福祉教育研究県大会における実践発表や千葉県の福祉教育推進校・推進団体3か年の歩み(活動報告書)の作成にも参加しました。

在宅福祉サービスの推進強化については、産褥期や育児不安、多子出産等の母親への援助・指導を行うことにより、安定した生活を図るための育児支援家庭訪問事業をはじめ、仕事と育児の両立支援のためのファミリー・サポート・センター事業、ねたきりのお年寄りへの支援としての訪問入浴介護事業、障がいをお持ちの方への車椅子や車椅子対応自動車貸出事業など、子育て家庭・高齢者・障がい者などに対する幅広い支援への取組、市から受託している14ヶ所の学童保育所の円滑な管理運営や経済的に困窮している低所得世帯の相談及び福祉資金の貸付け等、



竜巻被害による災害ボランティアセンターを設置

生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

地域福祉支援活動の充実強化については、従来の移動支援事業に加え、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業所として県の指定を受け、体制を強化するとともに、手話通訳者・要約筆記者派遣事業、手話講習会開催事業、日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)、点字・声の広報発行事業など地域生活支援事業の円滑な運営を図りました。また、権利擁護の更なる推進を図るため、市民後見人育成や支援方法等について検討するための研究会を野田市と立ち上げ、調査、研究を行っております。

活動基盤の強化については、自動販売機の設置促進を図り、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、入れ歯リサイクルボックスを設置し、リサイクル活動の推進を図りました。

## 平成25年度 資金収支決算総括表 (単位:円)

区分	科目	法人全体会計	
事業活動による収支	収入	会費収入	20,969,100
		寄附金収入	940,483
		経常経費補助金収入	38,381,500
		受託金収入	196,354,860
		事業収入	12,360,971
		貸付事業等収入	625,700
		介護保険事業収入	15,953,060
		障害福祉サービス等事業収入	4,567,973
		その他の収入	239,664
		受取利息配当金収入	28,492
	事業活動収入計(1)	290,421,803	
	支出	人件費支出	194,376,431
		事務費支出	45,879,465
事業費支出		30,084,008	
貸付事業等支出		470,700	
共同募金配分金事業費		3,330,000	
助成金支出	16,776,816		
事業活動支出計(2)	290,917,420		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 495,617		

区分	科目	法人全体会計	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	3,250,000
		固定資産売却収入	1,000
		施設整備等収入計(4)	3,251,000
	支出	固定資産取得支出	3,845,440
		施設整備等支出計(5)	3,845,440
	施設整備等資金収支差額(6)	△ 594,440	
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	9,871,794
		その他の活動による収入	4,640,680
		その他の活動等収入計(7)	14,512,474
	支出	事業区分間繰入金支出	9,871,794
		その他の活動による支出	1,848,601
		その他の活動支出計(8)	11,720,395
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,792,079
		予備費(10)	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,702,022	
	前期末支払資金残高(12)	106,172,317	
	当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	107,874,339	

# 平成26年度事業計画・予算

野田市地域福祉活動計画  
(改訂版)に即した取り組み

社会保障と税の一体改革など一連の制度改革により福祉関係の制度も変化していく中、社会福祉協議会は地域福祉推進の中核としての使命がますます重要度を増し、地域住民から期待される組織となることが求められております。

また、地域福祉推進のため、財源確保は非常に重要であり、会員会費・共同募金等の一層の啓発により協力要請に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営を充実していかなければなりません。

野田市社会福祉協議会では、野田市の地域福祉の総合計画として位置付けた地域福祉計画並びにこれらを包含する様々な部門別福祉計画との整合性を図りつつ、総合的・計画的な事業展開を図るために、「野田市地域福祉活動計画(改訂版)」に基づく事業を着実に推進してまいります。



特別養護老人ホーム入所者の方への訪問理美容サービス



点字体験を通して福祉への理解を進めます

計画の期間は、平成23年度を初年度として10年間としており、社会情勢の変化等を踏まえ、5年毎の見直しをすることとし、

- (1) 住民参加による地域福祉活動の推進
- (2) 地域ケアシステムの確立
- (3) 社会福祉協議会の活動基盤の強化を柱として地域福祉活動の推進に取り組みます。

- 【重点事業】**
- ① 地区社会福祉協議会の活動強化
  - ② ボランティア活動の推進強化
  - ③ 福祉教育の推進
  - ④ 在宅福祉サービスの推進強化
  - ⑤ 地域福祉支援活動の充実強化
  - ⑥ 事務局体制の強化

## 平成26年度 資金収支予算総括表 (単位: 千円)

区分	科目	法人全体会計
事業活動による収支	収入	
	会費収入	20,333
	寄付金収入	420
	経常経費補助金収入	38,710
	受託金収入	217,138
	貸付事業収入	550
	事業収入	12,780
	介護保険事業収入	18,377
	障害福祉サービス等事業収入	4,700
	受取利息配当金収入	33
	その他の収入	24
	事業活動収入計(1)	313,065
	支出	
	人件費支出	207,011
事業費支出	32,846	
事務費支出	50,828	
貸付事業等支出	500	
共同募金配分金事業費	4,500	
助成金支出	16,400	
事業活動支出計(2)	312,085	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	980	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備収入	0
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	固定資産取得支出	310
施設整備等支出計(5)	310	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 310	
その他の活動による収支	収入	
	事業区分間繰入金収入	10,842
	その他の活動等収入計(7)	10,842
	支出	
	事業区分間繰入金支出	10,842
その他の活動による支出	1,612	
その他の活動支出計(8)	12,454	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,612	
予備費(10)	102,004	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 102,946	
前期末支払資金残高(12)	102,946	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	

※前期末支払資金残高(12)は、決算前の見込額のため、P2の当期末支払資金残高(13)と一致しません。

### ファミリー・サポート・センター 一日でなれる提供会員講習会を開催

野田市ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをして欲しい人(利用会員)としたい人(提供会員)、両方を兼ねる人(両方会員)との会員組織による地域の相互援助活動です。野田市から委託を受け野田市社会福祉協議会が運営しています。安心して子育てや子育てのお手伝いができるようアドバイザーによって、会員間の連絡調整や活動等のコーディネートを行っています。

センターでは今回、「一日でなれる提供会員研修会」を開催します。

提供会員に登録して活動してみませんか。

**【日時】**平成26年8月20日(水)  
9時～16時

**【場所】**総合福祉会館第2会議室

### 子育てに関する相談は 子育て支援総合コーディネート窓口へ

子育て支援総合コーディネート窓口では、市内の0歳から18歳までの子育てに関する情報を収集し、窓口・電話・メールにてお話を伺い、相談者のニーズにあった機関や支援をコーディネートし情報を提供しています。

また、野田市子育て支援ホームページ「かるがもネット」にて、子育てに関する支援・制度、サークル・サロン等の情報を随時更新しています。

子育ての心配や悩みの相談も受け付けていますので、些細なことでもお問い合わせください。

**【電話・FAX】** 71255-5115  
**【Eメール】** noda-kosodate@image.ocn.ne.jp  
**【ホームページ】**

<http://www.noda-kosodate.soudancenter.com>

# 鈴ヶ舎馬風と柳家三語楼来る

四代目

野田市社会福祉協議会では、野田市出身の落語家・鈴ヶ舎馬風師匠と馬風一門による「寄席鑑賞会」を開催します。

今年は、真打昇進した四代目柳家三語楼に加え、馬風師匠の明るく豪快な落語がライブでご覧いただける絶好のチャンスです。



馬風師匠の豪快な落語は必見!



真打昇進の柳家三語楼

寄席鑑賞会は、どなた様も入場無料でご覧いただけます。

当日は、市民ふれあいハートまつりも同時開催されますので、ご家族そろってお越しください。

〔日時〕平成26年11月15日(土)  
13時30分開演  
〔場所〕文化会館大ホール

## 金婚さん150しやいー! 結婚の歴史を振り返る

野田市社会福祉協議会では、結婚50周年を迎えられた方を対象に、プロのカメラマンによる「金婚記念撮影会」を開催します。

対象となる方は、原則として昭和39年に婚姻されたご夫婦で、当日撮影会場までお越しいただくことができる方です。

希望される方は、10月31日(金)

までに社会福祉協議会に電話で申し込みください。後日、社会福祉協議会より招待状を発送いたします。

〔対象となる方〕原則として、昭和39年婚姻されたご夫婦  
〔日時〕平成26年11月15日(土)  
〔場所〕総合福祉会館第1会議室(鶴奉5-1)

〔問合せ〕野田市社会福祉協議会  
☎7124-3939  
※撮影日以外の撮影や自宅に向いての撮影は行いません。

## 「おひさまといっしょ」を開催します!

「おひさまといっしょ」は野田市内の小学校校庭を会場に、一つのイベントを通じて、障がい者とふれあい、ともに生きる地域社会の一員であることの理解を高め、社会福祉の推進に寄与することを目的に、小学校、障がい者福祉施設、当事者団体、ボランティア等が参加する一大イベントです。

これまで毎年開催して参りましたが、今回で40回目を迎えました。

今年度は東部小学校を会場に開催します。

様々なレクリエーションに、バザーと楽しい企画がいっぱいです!皆様のお越しをお待ちしています。

〔日時〕平成26年9月20日(土)  
〔場所〕東部小学校校庭  
〔問合せ〕野田市社会福祉協議会  
☎7124-3939



いっしょに盛り上がりましょう!

## 今言葉は「じきわいじやから」

### 野田市ボランティアセンター

野田市ボランティアセンターではボランティアをしたい人と求める人をつなげるはたらきをしています。

市内福祉施設や団体等から要請を受け、コーディネーターがボランティア派遣の調整をします。また、ボランティア活動中の相談や支援を行います。安心して活動ができるようボランティア保険の手続きも行います。

ボランティアを始めようかな、ボランティアに興味があるけどどうしたらよいかわからないなど、お気軽にボランティアセンターにご相談ください。

## ボランティア情報

### あなたもLet'sボランティア

「私にもできそうだな」と思うものがあったらボランティアセンターまでご連絡ください。お待ちしております。

#### ★あすなろ職業指導所(鶴奉)縫製ボランティア募集

織物工房で利用者さんが織り上げた反物を、ポーチやバックにミシンなどで加工するお手伝い。  
道具は施設にあります。手ぶらでお越しください!  
\*月曜~金曜 9時30分~16時の間で都合の良い時間

#### ▲「癒しのデイサービス野田」(山崎)

1. 囲碁のお相手 金曜日
  2. 将棋のお相手 木曜日、水曜日
  3. 麻雀のお相手 木曜日、水曜日
- \*13時30分~15時30分の間で1時間程度



記号説明 ★障がい者施設 ▲高齢者施設

問合せ 野田市ボランティアセンター  
☎7124-3939

#### ▲「あずみ苑グランデ柳沢(柳沢)」書道ボランティア募集

5~10名ほどの利用者さんへの書道の手ほどき。資格などは不要です!一緒に楽しみながら教えてください!  
\*火曜~金曜13時~15時の間で1時間程度で月に1~2回程度

# 斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」のご案内

野田市社会福祉協議会では、障がい者の社会参加促進と市民の利便性の確保を目的に、野田市斎場内で斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」を運営しています。

現在は、6名の障がいのある方が一般就労に向けて、日々チャレンジをしており、お客様のご用命ひとつひとつが、障がいのある方ひとりひとりの貴重な社会参加への支援となっており、それが、それでもご利用の件数は限られており、支援に必要な作業量を確保できていないのが現状です。

一人でも多くの市民の皆様にご利用いただくことが福祉の輪を広げることにつながります。どうぞご理解の上、「セレ・ショップやすらぎ」をご利用いただきますようお願いいたします。

## 義援金にご協力ありがとうございました

平成23年3月11日に東日本大震災が発生したことを受け、義援金の募集を行ってきました。

この間、多くのみなさまからご寄付をいただき、千葉県共同募金会野田市支会での義援金は、総額795万6千743円となりました。

多くのおみなさまからの温かいご支援、ご協力で心よりお礼申し上げます。

お預かりした義援金は、被災都道府県、中央共同募金会、日本赤十字社等の義援金受付団体を構成メンバーとする「義

〔問合せ〕

斎場売店直通

☎7122-4017

社会福祉協議会

☎7124-3939



飲み物、軽食、お菓子、仏具を取り扱っています

援金配分割合決定委員会」の決定に基づき、その全額を被災された方々の生活再建のためにお届けしています。共同募金会では平成26年3月31日をもって、東日本大震災義援金の受付を終了いたしました。

東日本大震災義援金にご協力いただいたみなさまに、ここに改めて心よりお礼申し上げます。



お詫びと訂正…社福の第104号4面の「斎席と記念写真でお祝い」の記事で、「片野さんご夫婦」のお写真を掲載してしまいました。お詫びして訂正いたします。

## 車いすのまま、外出できます

### ◆福祉車両の貸出

「車いすのまま」乗り降りできる車両を貸出しています。

〔対象〕 高齢者・障がい者（児）及びその家族

〔利用料〕 無料（燃料は自己負担）

〔貸出車両〕

①「たんぼぼ号」（軽自動車）

〔定員〕 3名（車いす1台）

②「ゆうあい号」（ワンボックス車）

〔定員〕 5名（車いす2台）

\*運転手は、利用される方で確保してください。



軽自動車なので小回りが利いて便利です

## 赤い羽根募金 Q&A

Q 税金などを払っているのに、なぜ募金をする必要があるのですか？

A 行政の施策は広く公平に行われていますので、個々の実情に合った細かなことまで充分行き届かない面があります。そのため、行政では支えられない民間社会福祉事業を支援するほか、行政の支援が行き届かない方々を住民一人ひとりのたすけあいの募金で支える必要があります。

Q 募金は自主的な行為なのに、割り当てがあるのはなぜですか？

A 共同募金は寄付額を割り当てる募金ではありません。目標額に対してどの程度募金が必要か、その判断材料として目安額を示すことはありますが、あくまでも目安ですので、どうか任意のご協力をお願いします。

Q なぜ目標額があるのですか？

A 共同募金は計画募金です。まず、県内の民間の福祉施設や社会福祉協議会また福祉団体などから事業を行うために必要な助成申請が出されます。次にその申請を基に各地区の代表者が話し合いを行い、必要最小限の金額を目標額として定めております。

Q 募金の使いみちがよくわからないので説明してほしいのですが？

A 募金の使いみちは大きく2つの分けられます。1つは広域を単位とした配分で、例えば、県内の民間の社会福祉施設や福祉団体などの整備費や事業費です。もう1つは、それぞれの市町村単位で配分されるもので、地域福祉を推進するために社会福祉協議会の活動事業費として使われます。

Q 「共同募金会」と「赤十字社」は同じものですか？

A 全く別の組織です。赤い羽根で象徴される「共同募金会」は、各都道府県を単位とする皆様のごく身近な地域の民間福祉の充実・向上へ大変役立っています。一方、「赤十字社」は人道的事業、また国内外の被災者への支援や保健衛生指導などを行っています。

# 赤い羽根 まちがいさがし

下の2枚の絵の中には、7つの間違いがあります。間違いを見つけた方は、ハガキに①答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥社福ののだに関する感想をお書きのうえ、ご応募ください（9月15日必着）。正解者の中から抽選で5名様に粗品をプレゼントします。なお、いただいた個人情報は、粗品送付目的以外で使用することはありません。

応募先⇒〒278-0003 野田市鶴奉5-1 野田市社会福祉協議会



## 寄せられた善意

市民の皆様から心のコもった温かい寄付が寄せられました。皆様のご厚意に厚くお礼申し上げます。

### 【寄付金】

- 千葉カントリークラブ様 100,000円
- 千葉県理容生活衛生同業組合野田支部様 35,800円
- 野村伊佐江様 10,000円
- キッコーマン野田地区厚生委員会KMG大会実行委員会様 106,737円
- 匿名様 32,500円
- 千葉県トラック協会野田支部様 57,000円

### 【物 品】

- いきいきクラブ川間支部日の会様 手縫い雑巾70枚
- 明治神宮崇敬会野田支部様 洗濯用洗剤40個他 計60点
- 東京電力(株)女性委員様 タオル17枚
- 田村桂子様 小型点字器1点
- 匿名様 毛布5枚、タオル39枚他 計48点

### 【福祉施設へ指定寄付】

- ジュピター関宿店様 菓子25,000円相当
  - (株)日本総合開発様 菓子48,000円相当
- (平成26年7月10日現在)

## ソーシャル・ネットワーキング・サービスの運用を開始 ～Twitter・Facebookで最新情報を配信～

野田市社会福祉協議会では、平成18年よりホームページを開設し、紙面では伝えきれない最新情報を提供してきました。

昨今では、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）が広がりを見せており、リアルタイムに情報を伝えられることから、6月よりTwitter（ツイッター）、Facebook（フェイスブック）の運用を開始しました。

今後は、SNSを活用し、身近な福祉情報を提供するとともに、災害時にはいち早く情報をお伝えします。



## 不要になった入れ歯を回収します

野田市社会福祉協議会では、不要になった入れ歯を回収しています。

入れ歯や虫歯治療で削った歯の上部にかぶせる「クラウン」などには、金、銀、パラジウムといったレアメタル（希少金属）が使われており、これをリサイクルする活動です。長く使ったものでも、価値ある資源として利用できます。

### 【収集方法】

熱湯または洗剤で消毒し、ビニール袋に入れて野田市社会福祉協議会事務局または関宿出張所（やすらぎの郷）にある回収ボックスまでご持参ください。

### 【使いみち】

業者に送り、換金したお金の一部が（財）日本ユニセフ協会と野田市社会福祉協議会に寄付され、地域福祉活動の資金として役立てられます。

※金属が使われていない入れ歯は回収の対象となりません。

## 1人で悩まずに、心配ごと相談へ

家族や生活のこと、仕事や学校のこと、どこに相談すればよいか分からない悩みや不安をお持ちの方、気軽にご相談ください。

経験豊富な民生委員が相談に応じます。

相談は無料で、秘密厳守いたします。

事前予約できますので、ぜひご利用ください。

【日 時】 毎週火曜日・第1金曜日 13時～16時

【場 所】 総合福祉会館相談室

【連絡先】 野田市社会福祉協議会 ☎ 7124-3939